



気をつけよう！アデノウイルス感染症

アデノウイルスによる感染症(咽頭結膜熱)は感染したら、発熱、咽頭炎、結膜炎などの症状がなくなってから2日経過するまでは登園停止です。

*登園には意見書(医師記入)が必要…入園のしおり P10

現在、こども園にて、**流行性角結膜炎(はやり目)**を発症されたお子さんがおりますので、お知らせいたします。気になる症状が見られましたら、早めの受診をお願いいたします。

下記にて、アデノウイルス感染症、またそれに伴う流行性角結膜炎について記載しておりますので、ご参考ください。

<アデノウイルス感染症の症状と特徴>

【アデノウイルスの代表的な3つの症状】

- ☆咽頭炎(のどの腫れ・痛み)
- ☆結膜炎(目ヤニ・目の充血)
- ☆高熱(38度～40度近い高熱)

この3つの症状を発症する疾患を咽頭結膜熱(いんとうけつまくねつ)という。

流行性角結膜炎(はやり目)

原因

目とまぶたの裏側を覆っている結膜にアデノウイルスが感染して起きる炎症。ウイルス性の結膜炎の中で、もっとも感染力が強く、プールの水だけでなく、タオルの共有や手指の接触によっても感染する。最近では季節に関係なく発症する傾向がある。

症状

まぶたのはれや異物感、痛み、充血。目ヤニで目が開けられなくなったり、発熱や下痢を伴うことも。完治まで2～3週間かかる場合がある。

対応

出席停止期間の基準は特に決まっていますが、医師による「感染のおそれがない」との診断がありましたら、登園可能になります。(医師の意見書を書いてもらう必要があります。)

※入園のしおり P. 10～11 をご参照・ご利用ください。

